

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和07年09月05日

計画の名称	浅口市における、安心して生活できる水環境づくり（防災・安全）														
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）												重点配分対象の該当		
交付対象	浅口市														
計画の目標	長寿命化対策を行い、安心して生活できる水環境づくりを創造する。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		1,160	A	1,160	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / （A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R2当初）	（R4末）	（R6末）
1	ストックマネジメント計画に位置づけられた処理場・ポンプ場の長寿命化対策実施率を0%（R2）から100%（R6）へ増加させる。			
	ストックマネジメント計画に位置づけられた処理場・ポンプ場の長寿命化対策実施率	0%	33%	100%
	長寿命化対策完了済み処理場・ポンプ場（箇所）÷ストックマネジメント計画に位置づけられた処理場・ポンプ場（箇所）×100			
2	ストックマネジメント計画に位置づけられた管渠施設の点検調査実施率を22%（R2）から100%（R6）へ増加させる。			
	ストックマネジメント計画に位置づけられた管渠施設の点検調査実施率	22%	80%	100%
	点検調査実施済みとなる管渠延長（km）÷ストックマネジメント計画に位置づけられた管渠延長（km）×100			
3	ストックマネジメント計画策定に係る処理場・ポンプ場の点検実施率を0%（R2）から100%（R6）へ増加させる。			
	ストックマネジメント計画策定に係る処理場・ポンプ場の点検実施率	0%	50%	100%
	点検調査実施済みとなる施設数（箇所）÷全施設数（箇所）×100			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		R02	R03	R04	R05	R06													
		一体的に実施することにより期待される効果																	
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	浅口市	直接	-	-	改築	下水道ストックマネジメ ント支援制度（市域全域 ）	ストックマネジメント計画策 定	浅口市			■	■		40		-
		ストックマネジメント																	
	A07-002	下水道	一般	浅口市	直接	-	管渠（ 汚水）	改築	下水道ストックマネジメ ント支援制度（市域全域 ）	管きょ施設点検調査	浅口市	■	■	■	■	■	60		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-003	下水道	一般	浅口市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（鴨方浄 化センター）	実施設計（水処理施設・汚水 ポンプ施設ほか）	浅口市		■	■	■		20		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-004	下水道	一般	浅口市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（鴨方浄 化センター）	水処理施設・汚水ポンプ施設 ・汚水ポンプ設備・電気設備 ほか	浅口市			■	■	■	330		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-005	下水道	一般	浅口市	直接	-	終末処 理場	改築	地震対策事業（鴨方浄化 センター）	実施設計（水処理施設・汚水 ポンプ施設ほか）	浅口市		■	■	■		60		-
	A07-006	下水道	一般	浅口市	直接	-	終末処 理場	改築	地震対策事業（鴨方浄化 センター）	水処理施設・汚水ポンプ施設 ほか	浅口市			■	■	■	150		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	浅口市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（寄島浄 化センター）	実施設計（水処理施設ほか）	浅口市				■	■	30		未策定
		ストックマネジメント																	
	A07-008	下水道	一般	浅口市	直接	-	終末処 理場	改築	老朽化対策事業（寄島浄 化センター）	水処理施設・ポンプ設備・電 気設備ほか	浅口市	■	■	■	■	■	180		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-009	下水道	一般	浅口市	直接	-	終末処 理場	改築	地震対策事業（寄島浄化 センター）	実施設計（水処理施設・管理 汚泥棟ほか）	浅口市					■	15		-
	A07-010	下水道	一般	浅口市	直接	-	ポンプ 場	改築	老朽化対策事業（小田川 雨水ポンプ場）	実施設計（電気ほか）	浅口市	■	■				15		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-011	下水道	一般	浅口市	直接	-	ポンプ 場	改築	老朽化対策事業（小田川 雨水ポンプ場）	電気ほか	浅口市	■	■	■	■		30		策定済
		ストックマネジメント																	
	A07-012	下水道	一般	浅口市	直接	-	ポンプ 場	改築	老朽化対策事業（鴨方処 理区ほか）	真空ユニット監視設備ほか	浅口市	■	■	■			35		策定済
ストックマネジメント																			

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	浅口市	直接	-	ポンプ 場	改築	地震対策事業（小田川雨 水ポンプ場）	耐震診断	浅口市			■	■		20		-
	A07-014	下水道	一般	浅口市	直接	-	ポンプ 場	改築	地震対策事業（小田川雨 水ポンプ場）	耐震化実施設計	浅口市				■	■	15		-
	A07-015	下水道	一般	浅口市	直接	-	ポンプ 場	改築	地震対策事業（小田川雨 水ポンプ場）	ポンプ棟ほか	浅口市					■	50		-
	A07-016	下水道	一般	浅口市	直接	－	終末処 理場	改築	地震対策事業（金光浄化 センター）	実施設計（水処理施設・汚水 ポンプ施設ほか）	浅口市			■	■		50		-
	A07-017	下水道	一般	浅口市	直接	－	終末処 理場	改築	地震対策事業（金光浄化 センター）	水処理施設・汚水ポンプ施設 ほか	浅口市					■	60		-
											小計						1,160		
										合計						1,160			

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
浅口市下水道事業担当課による審議	令和7年9月
	公表の方法
	市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	【処理場・ポンプ場の長寿命化対策実施】 ストックマネジメント計画に基づき、金光・鴨方・寄島浄化センターの改築更新、部品交換等の長寿命化対策を実施し、市民が安心して暮らせる生活基盤整備の実現に貢献した。 【管渠施設の点検調査】 ストックマネジメント計画に基づき、重要幹線を中心に、L=12.5kmの管渠施設の点検調査を実施し、下水道事業の持続性を高め、サービスの向上に寄与した。 【処理場・ポンプ場の点検】 ストックマネジメント計画に基づき、38施設の処理場、ポンプ場の点検を実施し、下水道事業の持続性を高め、サービスの向上に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

次期計画(事業実施期間R07～R11)においても、計画的な下水道施設の老朽化対策、耐震化、点検等を実施し、市民が安心して生活できる水環境づくりの創造に向けて事業を推進していく。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	予算要求額に対する配分額が低調であったため、予定していた事業が一部できなかったことによる。
	最 終 実績値	60%	
2	最 終 目標値	100%	予算要求額に対する配分額が低調であったため、予定していた事業が一部できなかったことによる。
	最 終 実績値	49%	
3	最 終 目標値	100%	予算要求額に対する配分額が低調であったため、予定していた事業が一部できなかったことによる。
	最 終 実績値	24%	